

奈良まほろば館

発行所／奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

nara mahoroba

2024年(令和6年) 11月

ショップ情報

大森洋太郎作品展

期間：11月11日(月)～11月24日(日) ※最終日は16時まで

奈良県出身の切り絵作家・大森洋太郎氏の作品展です。奈良の美しさが水彩画や切り絵、ペン画などで表現されています。

東京新橋・銀座方面にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



レストラン情報

祝

TOKiがミシュランガイド東京2025に1つ星として掲載!



秋を過ごし、冬を迎える季節になりました。

11月は、土の中にある野菜が多くなる時期。滋味、深みのある筒井れんこん、大和いも、味間いもなど美味しい野菜が満載です。そんな中で奈良の伝統野菜でもある『干筋みずな』も秋冬を感じさせる素材。鍋をイメージさせる大和ポークと干筋みずなのポトフ仕立てで、豊富な種類のワインや奈良の地酒とともに、ほっこりとした食事の時間をお届けします。

バルエリアでは、秋・冬素材を単品でお楽しみいただけます。

伝えたい奈良のこだわりフェア

物販 11月2日(土)～11月29日(金) ※最終日は19時まで

東京でまだまだ知られていない逸品を求めて、バイヤーが奈良県内各地を探し求めてくまなく回り、ついに秀逸のものに巡り会えました。原材料や製法にこだわり、食べる人のことを考えて作り出された、バイヤー厳選、こだわりの逸品です。



ぐい呑みのカタチで変わる奈良の日本酒の魅力

体験 11月10日(日) 第1回 11:00～13:00 / 第2回 15:00～17:00



異なる酒器で日本酒の味わいの変化を比べる機会は飲食店でもあまりありません。今回は、3種類のぐい呑みと、個性の違う奈良の酒3種をご用意し、日本酒の味わいがどのように変わるかを嗅覚、味覚でテイティングの体験をしていただきます。

魅力を最も引き出す"日本酒とぐい呑みの組み合わせ"を見つけてみてください。

講師：ワインエキスパートエクセレンス / SAKE Diploma 大塩 博子氏

定員：各回18名
参加費：各回1,000円

「奈良の柿」をもっと美味しく

物販 11月15日(金)～11月17日(日) ※最終日は17時まで

奈良県は全国屈指の柿の大産地!日本一の柿産地である五條市と奈良県が連携して「奈良の柿」を多くの人に味わっていただくため、柿の試食販売会と体験セミナーを開催します。今が旬の柿をたくさん味わってください。



体験イベント

「まだまだ知らない柿の世界」

11月16日(土)

第1回 12:30～13:45

第2回 14:45～16:00

渋柿って食べられるの? 柿の葉すしはなぜ柿の葉を使うの? 種のある柿とない柿はどっちが美味しいの? 皆さんは柿のことをどれくらい知っていますか?

皮をむいて食べるだけではもったいない。柿づくしの90分。まだまだ知らない柿の世界へご案内します。



講師：奈良県果樹・薬草研究センター所長 濱崎 貞弘氏

定員：各回24名
参加費：各回500円

イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03・5568・7081

・イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。・1階ショップでの物販については、特に記載がない場合はショップの営業時間に準じます。・展示については、特に記載がない場合は11:00から19:00までです。また、同ルームで講演等の他のイベントを実施している時間帯はご覧になれない場合があります。・奈良県事務所では移住相談もっております。時間は裏面下部をご確認ください。

裏面も
ご覧ください

2024年11月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
11月7日(木)	13:30~15:30	『万葉集』を楽しもう ～古代史とともに～	日本最古の貴族から一般庶民に至るまでの歌4500余首を集めた「万葉集」。毎回厳選した歌の時代背景や読み人の思いなど、初心者の方々にもわかりやすく解説し、参加者全員で万葉集の素晴らしさを味わい楽しめます。 ※2コース(偶数月、奇数月の第一木曜)あり 偶数月の次回は12/5に開催	万葉集研究家 髙田 壽雄 氏	36	500	髙田 壽雄 氏 TEL 0467-87-3140
11月9日(土)	14:00~15:30	【吉野大峯世界遺産登録20周年記念講座】 ～『吉野・大峯』のころを、あなたへ～第6回 金峯山寺の山伏修行～世界遺産「吉野大峯」に抱かれて～	我が国独自の宗教「修験道」の根本道場である金峯山寺に入門する者は、大抵は吉野学林という修行道場に入り修験道の行者となるべく、厳しい修行の毎日を3年間過ごします。 それを修了し、吉野山から大峯山までのおよそ30kmの山道を毎日往復する大峯百日回峰行を満了した二人の山伏僧侶が、修行の日々を回想すると共に、これからの世界遺産「吉野大峯」を展望します。	総本山金峯山寺 執行長 五條 永教 師 総本山金峯山寺 役僧 林 覚道 師	50	無料	奈良 まほろば館
11月12日(火)	18:30~20:30	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。このお写経教室ではお写経と僧侶による法話があり、完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 道具は貸し出しいたしますので、お気軽にご参加ください!	薬師寺 録事 村上 定運 師	18	3,000	
11月17日(日)	13:30~15:30	聖徳太子に学ぶ会講座 「興福寺西金堂の華原馨」	聖徳太子に学ぶ会では、法隆寺や聖徳太子にゆかりのある研究をされている先生方をお招きし、年6回、講座を開催しています。 第3回目は、長年、奈良美術史の研究に携わられている森下先生にご登壇いただきます。 現在、興福寺国宝館にあり(常時公開中)、西金堂の仏前に飾られていたと伝わる華原馨についてお伺いします。	津田塾大学 非常勤 講師 森下 和貴子 氏	14	1,500	聖徳太子に学ぶ会 事務局
11月24日(日)	11:00~12:30	【奈良まほろばソムリエの会講座】 「大和に祀られる出雲神」 ～「国譲り神話」に秘められた真実を探る～	大和平野を縁取る神々しい山々の多くに、出雲の神さまが鎮座しています。 本講座は、「どうしてこんなにたくさん出雲の神さまが祀られているのだろうか?」という謎がテーマです。 記紀神話の中には、「ヤマトが出雲から国を譲ってもらったエピソード」が語られています。それと引き換えに王家はその後、出雲の神々を大切に祀ってゆくのです。一体、古代出雲にはどれほどの影響力があったのでしょうか。	奈良まほろばソムリエの会 会員 梅田 加都 氏	50	500	奈良 まほろば館
	14:00~15:30	「ヒメヒコ制の終焉」 ～倭姫命はなぜヤマトを旅立ったのか～	「ヒメヒコ制」という言葉をご存じでしょうか。 古代日本には、ヒメ(女性)とヒコ(男性)が協力し、土地を治めていたとされる歴史が残っています。ヒメによる祭祀は、ヤマト王権下では、とても重要な役割でした。しかし、崇神期、皇女である豊饌入姫命に続き、倭姫命までも、八咫鏡と共に住み慣れたヤマトの地を旅立っていきます。 本講座では、二人のヒメの足跡を辿り、聖なるヒメの力について、想像力豊かに迫ってみたいと思います。				
奈良「まほろば学」	奈良「まほろば学」について 心のふるさと、日本のルーツである「奈良」の歴史や文化を知っていただき、実際に奈良の地を訪れて、歴史文化を肌で感じていただくことを目的として開講しています。 日本文化発祥の地である「奈良」の魅力に迫る一般教養講座のほか、奈良ゆかりの地を巡る江戸探訪や万葉集を学ぶ歴史文学の選択科目講座を行います。		11月11日(月) 13:30~15:00	一般教養 知って楽しむおむせの世界 ～奈良の神々の力・名作「春日龍神」をめぐる～	能楽師シテ方観世流・重要無形文化財総合指定保持者 武田 宗典 氏	36	奈良シニア大学 in東京 TEL:0120-830-155
		11月25日(月) 13:30~15:00	一般教養 佛教に於ける生と死について	法相宗大本山薬師寺長老・法相宗別格本山善光寺住職 山田 法胤 氏	36	11月実施分の詳細は、下記2次元コードよりご覧ください!	
	各日共通講演	11:00~12:30	江戸探訪	港区観光大使・一般社団法人地域未来企画理事 澤内 隆 氏	36		
		15:15~16:45	歴史文学 万葉講座	日本女子大学名誉教授「万葉の海を渡る会」理事 平舘 英子 氏	36		

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ (URL: <https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>) にアクセスいただき、「Event」の各講座のページからお申込ください。
(問い合わせ先が奈良まほろば館である講座について)
※受講券等の発行はいたしません。 ※キャンセルされる場合は申し込み時に届いたメールに記載の URL より手続きをお願いいたします。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar まほろば TEL:03-6263-9656

【OPEN】 ●shop/11:00~20:00

●Cafe & Bar まほろば/11:00~20:00

L.O. 日本酒飲み放題...19:00 その他のメニュー...17:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

【OPEN】

●Restaurant/火曜~土曜12:00~15:30(L.O.13:30)、18:00~22:00(L.O.19:30)

●Bar/火曜~土曜12:00~15:00(L.O.13:30)、17:30~22:30(L.O.21:00)

【CLOSED】日曜日/月曜日

観光案内、移住相談(奈良県事務所) TEL:03-5568-7081

【OPEN/観光案内】平日(月曜~金曜)12:00~17:30 土日祝:12:00~18:00

【OPEN/県事務所(移住相談等)】10:15~19:00

奈良まほろば館

アクセス方法

- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線銀座駅A1出口より徒歩約8分

奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

